



たかのひろゆき  
博幸

# 市政れぽーと

連絡先／大分市田尻南2丁目3番17号 TEL 586-1156 FAX 586-1186  
E-mail : takano.hiroyuki.0425@gmail.com

## 「Smart Support Station」に関する調査を行いました

JR九州より大分市に大分エリアへの「Smart Support Station」\*（スマートサポートステーション）導入について説明があり、議会にも執行部から説明がありました。

これが実施された場合、新たに牧駅、高城駅、鶴崎駅、大在駅、坂ノ市駅、中判田駅、大分大学前駅及び敷戸駅の8駅について、駅員の配置が終了され、利用者への案内や誘導、定期券・指定券の購入等において、安全性及び利便性が低下することが懸念されます。

このうち、高城駅・鶴崎駅・大在駅は、1日の乗降客数4,000人前後の県内でも有数の駅であり、大分市東部における公共交通網の必要な拠点です。また、高城駅は「ラグビーワールドカップ2019」の開催時に、会場となる大分スポーツ公園総合競技場へのアクセス拠点となる駅の一つです。

さらに、当該三駅では、バリアフリー化事業を進めているにもかかわらず、駅員の配置を終了することは、高齢者や障がい者の方々に円滑な移動環境を提供するという事業の趣旨に反するものと考えられます。

スマートサポートステーションの導入については、沿線住民に対する説明を行うなど、慎重な検討をしてもらいたいと考えています。私も所属している建設常任委員会で対象となる駅の視察を行いました。



9/28 大在駅での視察



9/28 鶴崎駅での視察

### ※スマートサポートステーションとは・・・

- ・各駅にインターホン等を設置し、始発列車から最終列車までの間を遠隔で専属のオペレーターが対応する。
- ・自動券売機等の機器類に異常が発生した際、遠隔操作により復旧を図るほか、必要に応じて係員（サポートスタッフ）が現地に対応する。
- ・列車の乗降にお手伝いが必要なお客様に対しては、事前にご予約いただいた上でサポートスタッフがお手伝いを行う。

市政についてのご意見・ご相談はお気軽にどうぞ！

# 8/4~10 平成29年 第1回臨時会

平成29年第1回臨時会が8月4日から10日まで開かれました。

予算議案として大分パルコ跡地の取得に向け、競争入札に参加するための用地購入費のほか、広場整備に向けた設計費や施設整備費等の経費を大分市中心市街地祝祭広場整備事業として、本年度から31年度まで、限度額30億円の債務負担行為を設定しようとするものです。

建設常任委員会では、「中心市街地ばかりに予算をつぎ込むのではなく、全市的なバランスをとるべきではないか」「なぜ、民間の入札に

大分市が参加するのか」等の質問や意見が出ましたが、委員会として以下の2点の意見を付して、承認しました。

1. 祝祭広場については、中心市街地の活性化等に資するため、現在提案している整備方針に拘泥せず、中期、長期の視点からもあらゆる手法の検討を行っていくこと。
2. 施設整備に当たっては、財源等を効率的に配分し、全市的なバランスのとれた施策の展開を図ること。

## 活動ダイアリー

5/15

大分市公立幼稚園PTA連合会



大分市公立幼稚園PTA連合会総会

6/19



議長に代わり、議事の進行を務めました

7/11



「ダンボールアート遊園地 大分を遊ぼう！」開会式

8/5



市民おどりの祭典

9/9



県民体育大会 議員ソフト3位

9/10



県民体育大会 第3走者 7年ぶりに優勝

## たかのっ走る



5月

- 15日 大分市公立幼稚園PTA連合会総会
- 29日 国際都市交流親善会議総会
- 30日 大分シティ・ガス共同組合総会  
大分市観光協会定時社員総会  
エンジンO1文化戦略会議  
オープンカレッジ in 大分実行委員会設立総会

6月

- 5日 大分市議会政策研究会役員会議
- 7日 植田地域ビジョン会議
- 27日 大分市優良建設工事表彰式
- 30日 植田地区社会福祉協議会総会

7月

- 6日 議員OB会意見交換会
- 11日 特別展「ダンボールアート遊園地 大分をあそぼう！」開会式
- 14日 「庄の原佐野線滝尾・明野地区促進期成会」総会
- 18日 建設常任委員会
- 20日 議員政策研究会役員会議
- 24日 議員政策研究会役員会議

7月

- 27日 議会活性化推進会議
- 28日 教育シンポジウム
- 29日 ななせの火群まつり
- 2日 市議会西部地区防災会議

8月

- 3日 ムっちゃん平和祭
- 5日 おおいた市民おどりの祭典
- 7日 議員政策研究会役員会議
- 10日 議員政策研究会全体会
- 17日 国土交通省九州地方整備局への要望活動
- 21日 大分市老人クラブ大会
- 22日 大分市経済講演会
- 25日 議会運営委員会
- 29日 建設常任委員会管内視察

9月

- 25日 大分市孝養賞・健康生きがい表彰式
- 28日 建設常任委員会管内視察
- 29日 植田地区老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会

## 9月議会

今回は、追加計上などの今年度の補正予算と、昨年度予算の決算を承認をしました。

**【補正予算】** 主な補正予算は次の通りです。

- ◎**本庁舎耐震性能増強事業・・・5,500万円**  
市役所庁舎の耐震性能を高めます。 (今年度分)
- ◎**動物愛護拠点施設建設に係る追加計上・・・1,920万円**  
6月に承認された施設建設の経費が明らかになり追加計上されました。
- ◎**農業の新たな担い手経営開始等支援事業の追加計上・・・4,570万円**  
事業者の野菜の栽培面積の拡充による追加計上です。
- ◎**野津原地区小学校統合に伴う通学支援・・・6千万円** (平成35年度まで)  
小学校統合で、遠距離通学になる児童に通学支援をします。
- ◎**栽培施設整備に関する補助金の追加計上  
・・・1億5,252万円**  
大葉生産の3業者への県の追加計上がありました。
- ◎**企業立地の促進の助成金の追加計上  
・・・5億8,316万円**  
当初に加え、新たに14社に追加助成します。
- ◎**要保護と準要保護児童援助費の追加計上  
・・・2,900万円**  
入学用品費の入学前支給に対応するため追加します。
- ◎**災害復旧事業・・・2,160万円**  
7月九州北部豪雨による農地林道、農林水産施設の災害復旧に係る費用です。
- ◎**城址公園・イルミネーション実施等委託料・・・2,500万円**  
国民文化祭の先駆けで「エンジン01文化戦略会議オープンカレッジ IN 大分」の開催で、著名な文化人が多数大分を訪れる1月に合わせ、城址公園に府内城を型取ったイルミネーションを設置します。(1月19日～31日)



市庁舎



台風18号により冠水した地域

被災した方々へのお見舞いと一刻も早い復旧復興をお祈りします。

会派として・・・中央通りとの連携や昼間のイメージ、都市計画上の整合性等疑義を主張しました。議会として常任委員長報告にその主旨を述べる事にし、地域のイベントという位置づけで承認しました。

## 【一般議案】

- ◎**市税条例の一部改正**  
寄付金税額控除の対象となる特定非営利活動法人の控除期間を延長します。

## ◎手数料条例の一部改正

住宅確保要配慮者のための賃貸住宅事業の登録申請の手数料を新設します。

※住宅確保要配慮者・・・低所得者、被災者、高齢者、障害者、子育て世帯など住宅確保に特に配慮を要する者のことです。

## ◎特定教育保育施設と特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部改正

保育所等への入所の際、資格を確認していた支給認定証を任意交付にします。

※特定教育施設・・・「子ども子育て支援新制度」にのった幼稚園、保育所、子ども園のこと。

## ◎同報系防災行政無線の工事契約・・・5億341万円

本庁舎や各支所などをつなぐ防災用無線の設置の工事契約です。

### 【報告事項】

議案ではありませんが、次の報告がありました。

### 産業廃棄物最終処分場の行政代執行

野津原鍋ヶ谷の亀柳機動建設株式会社の所有であった処分場の維持管理を事業者が放棄し、そのままでは下流域に影響の出る可能性があるため、市が代執行することにしました。かかった経費は事業者に請求します。



現在の処分場

### 決算審査の承認

今議会では2016年（平成28年度）の決算を審査しました。歳入では一般会計が1,756億円5,300万円、特別会計が996億9,000万円の総計2,753億4,300万円で、歳出では、一般会計が1,706億5,460万円、特別会計が985億3,430万円の総計2,691億8,890万円であり、差し引きの形式収支は61億5,400万円の黒字となっています。1.0を越えると財政に余裕があるとされる「財政力指数」は0.886で、また80%以内が理想とされる行政運営に必要となる経費の割合「経常収支比率」は91.8%であり、財政が硬直化しつつあり、余裕はあまりないと言えます。しかし、市債残高は1,770億5,990万円で前年度に比べ2億59万円減少しています。また、収入未済額も一般会計で2億311万円ほど減少できており、市税収納率も99.0%と高く、中核市で1位となっていることは、取り組みを評価できるものです。今後硬直化を進めない努力をすることなどを要望し、承認しました。

## ミニボートピア設置に賛否双方の「陳情」・両方とも不採択

中央町に「ボートレース場外舟券売り場」の設置について賛否双方の陳情を総務委員会で議論しました。4年前の議会で設置に反対の議決をしましたが、今回は両方とも不採択となりました。これは議会の態度を明確にしないことになり、我が会派は二元代表制の主旨から、両方不採択に反対し、設置に反対の陳情に賛成しました。